

教育委員会情報

第7回 守口市教育フォーラム 学校・家庭・地域が つながる小中一貫教育!

市の教育理念である「郷土を誇りに思い、夢と志をもって、国際化社会で主体的に行動する人の育成」を効果的に実現するため、今年度より全中学校区で小中一貫教育を進めています。

夢と志をもったもりぐち子育てるため、ぜひ参加して下さい。

8月27日(水)午後2時

市の目指す小中一貫教育は、中学校区で義務教育9年間を見通した「目指す子ども像」を掲げ、学校・家庭・地域が力を合わせ中学校区が一体となって進めていく教育活動です。

幼稚園、小・中学校による学校間のつながり、学校・家庭・地域のつながりを深めることの大切さについて、教職員・保護者・地域のみなさんとともに考える場として、第7回守口市教育フォーラムを開催します。

講演「地域がつながる小中一貫教育」

講師 京都市立東山開講館校長・初田幸隆氏

※手話通訳あり。チャイルドルーム(小学生対象)の利用希望者は8月20日(水)までに要電話予約。

申込・問合せ先 市教委・学校教育課 (☎69915・3151)

(開場は午後1時30分) 市民体育館大体育室

内容

○生徒会発表
○実践発表「学校がつながる小中一貫教育」
「9年間の育ちを支える中学校区の横のつながり」

○講演「地域がつながる小中一貫教育」

講師 京都市立東山開講館校長・初田幸隆氏

※手話通訳あり。チャイルドルーム(小学生対象)の利用希望者は8月20日(水)までに要電話予約。

申込・問合せ先 市教委・学校教育課 (☎69915・3151)

1)



中学校夜間学級

生徒を募集

市教育委員会では、「中学校夜間学級」を第三中学校(春日町13-20、京阪土居駅南東100m)で開設しています。

この夜間学級は、いろいろな事情で、小・中学校を卒業できなかった人が、夜、学んでいる学校です。入学資格 府内に住んでいる満15歳を超えている人で、中学校を卒業していない人

外国人籍の人も入れます

○授業料はいりません

○中学校の卒業証書がもらえます

9月5日(水)15時

もりぐちスポーツレクリエーションフェスティバル2014

誰もが生涯を通じて、健康でゆとりや潤いを実感することができる豊かな地域社会を目指して、気軽にできるニュースポーツ大会を開催します。

9月7日(日)午前8時30分〜受付

市民体育館大体育室

シャトルボード大会 (先着32チーム)

細長いコート上、キュー(棒)でディスク(円盤)をシュートし得点を競い合います。2人1チーム、ダブルスの6フレーム制で行います。

スリータッチボール大会 (先着16チーム)

1チーム6人以内でコート内3人(1人以上女性がいること)。チーム3人でバドミントンコートを使用し、スポンジボールをラケットで打ち、必ず1人1回ボールに触れて3人目の人が相手コートに返すという、タッチ・タッチ・タッチのスリータッチボールです。

申込・問合せ先 8月1日(金)から市教委・スポーツ・青少年課 (☎69915・3159)

「日本南画院大作展」開催!

東京・京都・大阪で開催された「第54回日本南画院展」から、(公社)日本南画院において指導的立場にあり第一線で活躍している20人の大作(新作)が今年も守口にやってきました。

大阪国際大学実習生によるギャラリートークも開催しますので、ぜひ来場して下さい。

8月21日(木)〜24日(日)午前10時(入場は午後4時30分まで)

8月21日(木)午後2時

8月24日(日)午後2時

大阪国際大学・博物館実習生

市教委・生涯学習課 (☎69915・3158)



高垣抱月作「幽邃源流」

子ども考古学教室

古代のかぶとを作ろう!

歴史や文化財を、市民のみなさんにもっと身近に親しんでもらうために、市教委・市文化財研究会・中央公民館との共催で、子ども考古学教室を開催します。

ペーパークラフトでの古代のかぶと作り体験を通じて、当時の歴史について学習します。

8月9日(土)午後2時

中央公民館

小学3年生以上(保護者の同伴可)

高槻市教育委員会文化財課・内田真雄氏

先着25組(要電話申込・募集中)

持ち物 はさみ

申込・問合せ先 中央公民館 (☎69911・0318)



ペーパークラフト「古代のかぶと」 (提供：高槻市教育委員会)

8月は「子ども110番月間」

地域の子どもは地域で守り、子どもたちが安心して暮らせる環境を確保するため、「子ども110番」運動を推進しています。

子どものみなさんは、次の5つの約束を守りましょう。

- 1人で遊びません
- 知らない人について行きません
- 連れて行かれそうになったら大声を出して助けを求め、「子ども110番の

家へ逃げ込みます

④誰とどこで遊ぶか、いつ帰るかを家の人に言ってから出かけます

⑤お友だちが連れて行かれそうになったら、すぐに大人に知らせます

保護者や地域のみなさんも、地域や家庭で心掛け、子どもたちに伝えましょう。

問合せ先 市教委・スポーツ・青少年課 (☎69915・3159)

正しく花火をしよう!

夏の楽しみの一つである花火は私たちが楽しませてくれますが、使い方を間違えるとケガや火事につながり、せっかくの楽しみが台無しになってしまいます。

花火を楽しむものにするためにも、次のことに注意しましょう。

- ①広くて安全な場所を選ぶ
- ②水バケツを用意する
- ③花火は人や家に向けてない
- ④風の強い時は花火をしない
- ⑤燃えやすい物を近くに置かない
- ⑥一度にたくさん花火に火をつけない
- ⑦子どもだけで花火はしない

花火をする前にもう一度、子どもたちと火の取り扱いや火災の恐ろしさについて話し合ってください。

問合せ先 守口消防署 (☎6993・0119)

水難事故を防ごう

今年の夏も暑さが本格的となりました。海水浴場や川などに足を運ぶ機会が増えていきます。この季節は、泳いだり、涼んだりして過ごすのに最適でしょう。しかし、ほんの些細な「気のゆるみ」が取り返しつかない悲しい事故を引き起こしてしまいがち。普段は穏やかでとても楽しい場所ですが、時として深みや急流など恐ろしい姿に変わります。

もし、溺れてしまったら自分だけでなく周りの人にも危険を及ぼすことになるでしょう。また、溺れている人を発見しても、不用意に飛び込んで助けに行ったりしないで下さい。まずは大声で周りの人に助けを求めたり、「119番」通報をしましょう。次に協力してロープ、さお、浮輪などを使って陸地に引き寄せらな

ど十分な安全な場所で助けるようにしましょう。泳いで助けに行くのは最後の手段です。まずは泳がないで助ける方法を考えましょう。助けた人の反応が無く「普段どおりの呼吸」をしている。なかった時は、勇気を出して心肺蘇生法を行って下さい。

消防本部では、心肺蘇生法や応急手当が学べる市民救命士の講習を実施していますので、気軽に参加して下さい。

問合せ先 守口市門真市消防組合消防本部特別救助隊 (☎69906・13006)